

**【収穫時期】**

8月上旬～8月中旬

【市内の主な産地】

玉島地区、浅原地区、真備地区

倉敷市農林水産課 **検索**

**【品名】**

白麗（はくれい）

【科】

バラ科

【概要】

8月上旬から8月中旬にかけて収穫される桃です。名前の通り白く美しい独特の外観が特徴です。果実は円形で果肉着色は少なく、白桃より、肉質、食味とも良好な晩生の品種です。

【ルーツ】

桃は弥生時代に中国から渡来したといわれ、岡山県で本格的に栽培されたのは明治時代からといわれています。

白麗は岡山県で平成11年に品種改良された桃です。

知っとく情報

◎ 選び方

- ・傷が付いておらず、甘い香りが漂っているものを選びましょう。
- ・うぶ毛があるのは新鮮さの証です。

◎ 食べ方

- ・桃は一般でいうお尻の部分（色が一番濃いところ）が一番甘く、枝のついたくぼみのある部分は甘みが少ない。2番目に甘いところは両サイド。種に近づくほど少しずつ甘味は落ちます。そのため桃は縦切りにすると、甘味は公平に分けられます。

◎ 倉敷の桃は白い！！

白桃といっても、山梨県の赤色の白桃や和歌山県のピンク色の白桃など、その色はさまざまです。倉敷の桃は、まだ青いピンポン玉くらいの実の時から一つ一つ手作業で袋をかけていきます。大変な作業ですが、太陽の光を直接あびない桃は赤く色づかず、白くて上品な桃に育ちます。



白さの秘密は、伝統の袋かけ作業です

☆旬の食べ物やイベント情報をメルマガで配信しています♪登録はこちらから

